



# 大家友和ドリームツアー 2008

大家友和ドリームツアー 2008 報告書



NPO法人 Field of Dreams



# 大家友和ドリームツアー 2008

## CONTENTS

ドリームツアー2008実施のご報告	.....	3
大家友和 ドリームツアーを語る(一問一答)	.....	4
参加者のご紹介	.....	7
ツアー主旨と日程表	.....	7
実施イベント・プログラムのご紹介	.....	8
ツアー参加者からの手紙	.....	14
帯同スタッフから見たドリームツアー	.....	15
参加施設の方からの手紙	.....	16
ご協賛者様からの手紙	.....	17
収支のご報告	.....	18
スポンサーのご紹介	.....	19





## 大家友和ドリームツアー 2008

### ドリームツアー2008 実施のご報告

NPO法人 Field of Dreams  
理事長 中村 豪

拝啓

時下益々ご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。

この度は、大家友和ドリームツアーに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様の多大なるご厚情を頂き開催いたしました「第8回大家友和ドリームツアー」は、8月18日に日本を発ち、同23日に帰国いたしました。

帰国当日、羽田のエクセルホテル東急にて報告会を行い、翌24日に全員無事に送り届けました事、ご報告申し上げます。

今年度は、児童養護施設の子供たち6名を米国ノースカロライナ州・シャーロットに招待し、多くの教育カリキュラムや社会見学、そして野球観戦と大家友和選手との対話などを行いました。

ツアー中はお天気に恵まれ、子供たちもへ思い出と感動を与える事が出来たと思っております。大家選手の登板試合では、子供たちも必死になって応援し、大家選手は見事勝ち投手となり、子供たちも大変喜んでくれました。

報告会では、将来ボランティアスタッフとして働きたいと、私に対して申し出てくれる子が多数いて、私も感激した次第でございます。

これも偏に、皆様の厚いご支援の賜ものと感謝申し上げますと共に、来年の開催への思いを一層強めた次第でございます。

今年度で第1回から通算89名の子供たちを連れて行くことが出来ました。

来年はより一層努力して、是非とも11名以上を連れて行き、100名の大家族にしたいと思っております。

私達は、今後もドリームツアーを通して一人でも多くの子供たちに、夢を追うことの大切さを実感できる機会を提供していきたいと考えております。

つきましては、今後とも倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

未筆ながら皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具



## 大家友和ドリームツアー 2008

### 大家友和 ドリームツアーを語る

大家友和ドリームツアー2008も無事終了し、ドリームツアーの主宰者である大家友和選手にドリームツアーの過去・現在・未来について聞いてみました。

**ドリームツアー事務局(以下、D):** 今年で8回目となるドリームツアーが無事終了しましたが、今年のドリームツアーを振り返って、率直な感想をお聞かせ下さい。

**大家友和(以下、O):** こういう(自分がマイナーリーグに所属している)状況の中でも、ドリームツアーの開催にご協力頂いた方々に、本当に感謝しています。

ツアーを開催して、自分だけでなく、いろいろな人たちから「良かったな」、と言ってもらえたことが嬉しかったです。

**D:** 今年は小学6年生から高校3年生まで6名の子供がツアーに参加しましたが、参加者たちの印象は？

**O:** みんな元気良くて、ツアーを楽しんでくれている感じがしたかな。初めての土地で、しかもハードスケジュールの中だったけど、スタッフのお陰もあってか、みんなリラックスして過ごせてたんじゃないかな、と思います。

**D:** では、今年のツアーで一番印象に残っていることは何でしょうか？

**O:** 限られた時間の中だったけど、参加者たちと色々な話ができただこと。みんな、自分の話とか他の人の夢教室の話をよく理解して、覚えていてくれたことが印象に残っています。

(次ページに続く)





## 大家友和ドリームツアー 2008

### 大家友和 ドリームツアーを語る

- D:** ドリームツアーは2001年にチャリティーツアーとしてスタートし、今年で8回目となりました。大家選手自身、第1回ツアー当時と現在のツアーに対する心境はどのように変わってきていますか？
- O:** 心境に変わりはありません。  
でも僕が感じていることですが、元々は子供たちのためのツアーということでスタートしたけれども、ここ数年はツアーに関している大人も含めたみんなのためのツアーになってきたんじゃないかな、と。  
例えば、若いボランティアスタッフたちがツアーの活動に携わることを通して、社会のことを学んだり、人生経験の豊富な人達に接していろいろと教わったりしている。そして、それを次の人生につなげてくれている。  
もはや、大家友和やNPO Field of Dreamsのツアーではなく、関ってくれる人たちみんなのツアーである、と感じています。
- D:** ドリームツアーは大家選手にとってどのような存在ですか？
- O:** やりたいこと。そして、自分のライフワークですね。  
子供たちを野球場に招待したりすることは、自分の小さい頃からの夢でしたし、そういうプロ野球選手は自分のヒーロー像でもありました。  
あと、自分自身の事でいうと、ドリームツアーは自分自身が原点に戻れるものですね。ツアーで子供たちと接して、自分が子供時代に夢見てたことを思い出したり、現在(いま)の自分の夢について改めて考えたりしますね。
- D:** 最後に、今後のツアーに対する抱負を聞かせて下さい
- O:** ツアーの存在をもっと多くの人達に知ってもらえれば、と思います。自分の置かれる状況は変わっていくと思いますが、どういう形にしても、ツアーをより長く続けていければと思う。そのためには、自分の努力は必要だし、努力することを心がけていきたいと思っています。

皆様、これからも大家友和ドリームツアーへのご支援をよろしくお願い致します。





# 大家友和ドリームツアー 2008

## 参加者のご紹介



名前 : 安藤 翔(あんどう しょう)  
 呼び名 : しょう  
 生年月日: 1998年4月18日(小4)  
 出身地 : 京都府  
 血液型 : 不明  
 趣味 : サッカーをすること、プロレスごっこ、ドラゴンボールごっこ、走り  
 夢 : サッカー選手になること  
 その理由: 点を入れたら喜べるから。勝ったらうれしいから。



名前 : 玉井 瑤子(たまい ようこ)  
 呼び名 : よーちゃん、ようこ  
 生年月日: 1993年11月27日(中3)  
 出身地 : 京都府  
 血液型 : B型  
 趣味 : ソフトテニスをする、遊ぶこと  
 夢 : 看護師  
 その理由: いろんな人を助けたい。看護師さんは憧れの存在。



名前 : 兼子 はるか(かねこ はるか)  
 呼び名 : はるか  
 生年月日: 1994年7月1日(中2)  
 出身地 : 滋賀県  
 血液型 : B型  
 趣味 : 友達と遊ぶこと、CDをきいたり映画をみたりすること  
 夢 : 看護師、声優  
 その理由: 看護師は小さいときからの夢であり、憧れの存在。声優は最近興味を持ち始めている。



名前 : 宮津 瑞希(みやづ みずき)  
 呼び名 : みずき  
 生年月日: 1991年12月27日(高2)  
 出身地 : 福井県  
 血液型 : B型  
 趣味 : 絵を描くこと、人の描いた絵を観察すること  
 夢 : 漫画家  
 その理由: 昔も今もずっと絵を描くことが好きで、絵を描く仕事につきたいと思いました。



名前 : 中川 優貴(なかがわ ゆうき)  
 呼び名 : 中川、優貴  
 生年月日: 1994年1月18日(中3)  
 出身地 : 京都府  
 血液型 : B型  
 趣味 : お笑い芸人がネタをしているところを見ること  
 夢 : お笑い芸人  
 その理由: 人を楽しませることが好きだから



名前 : 谷崎 恵理佳(たにざき えりか)  
 呼び名 : エリカちゃん  
 生年月日: 1990年11月20日(高3)  
 出身地 : 京都府  
 血液型 : B型  
 趣味 : 音楽を聴くこと  
 夢 : テレビ業界に就くこと  
 その理由: バラエティや音楽番組の制作に興味がある。



# 大家友和ドリームツアー 2008

## ツアー主旨

### 日本を志(こころざし)の国にしたい

「日本の若者に夢を持って生きてほしい。夢を追い続けてほしい」  
 大家友和ドリームツアーは、そんな大家友和の願いから始まりました。  
 9年前、メジャーリーグでプレーする夢を追い単身渡米した大家友和は  
 1999年に初めてメジャーリーグのマウンドに辿り着きました。その後、3度  
 の二桁勝利を挙げるなど夢舞台で確固たる地位を築き、そして2007年には  
 日本人選手二人目となるメジャー通算50勝の大記録を打ち立てました。

しかしその後、所属チームからの戦力外通告、マイナーリーグで苦戦など、  
 大家友和の前には大きな壁が立ち塞がっています。

大家友和は現在、マイナーリーグのマウンドで夢を諦めない強い気持ち  
 と高い志を持ち、再びメジャーリーグのマウンドを目指して奮闘しています。  
 夢と志がある限り、大家友和は何度でも立ち上がってくることでしょう。

大家友和ドリームツアーでは、大家友和自身が大切に「志を高く持ち、  
 夢を追い続けること」の大切さを子供たちに伝えていきます。また、この  
 ドリームツアーを通じて、夢を持つ子供たちを支援し、社会の活性化に  
 寄与していきます。

日本を志の国にしたい。それが大家友和ドリームツアーの願いです。

## 日程表

日時	都市	日程
8月13日 (水)	京都市内	PM 事前オリエンテーション
8月18日 (月)	大阪(伊丹空港) → 東京(成田空港) → シカゴ → シャーロット	AM 伊丹空港へ集合。成田を經由しシカゴへ
		PM 夢教室 ・正本尚人氏(シカゴ・カブス球団職員) シカゴから最終目的地、シャーロットへ
8月19日 (火)	シャーロット	AM オリエンテーション 時差ボケ解消エクササイズ
		PM 夢教室 ・鈴木友也氏(トランスインサイト株式会社) ・田中実氏(日本漢字能力検定) ・桐畑純一氏(ZETT株式会社) 大家選手の応援グッズ作成
		Night 試合観戦
8月20日 (水)	シャーロット	AM ドーナツ作り体験 @クリスピークリーム・ドーナツ
		PM 大家選手との対話会
		Night お土産購入 夢教室 ・小島智子氏(NFLチアリーダー)
8月21日 (木)	シャーロット	AM 現地中学校との交流
		PM 現地中学校との交流
		Night 試合観戦→大家選手との交流会
8月22日 (金)	シャーロット → シカゴ →	AM シャーロット発、シカゴへ
		PM 機中
		Night 機中
8月23日 (土)	→ 東京(成田空港) → 東京(羽田空港)	AM 機中
		PM 成田到着後、ホテルへ
		Night ホテルにてツアー報告会
8月24日 (日)	東京(羽田空港) → 大阪(伊丹空港)	AM 羽田から伊丹へ
		PM 解散



## 大家友和ドリームツアー 2008

### 実施イベント・プログラムのご紹介

#### ○事前オリエンテーション [8月13日(木) 京都市内にて]

ツアーに対する理解を深めること、ツアー参加者同士を知ることが目的に財団法人日本漢字能力検定協会(京都市内)の本部ビルをお借りして実施しました。

子どもたち・スタッフの自己紹介、スタッフによるツアー紹介、ツアーグッズの配布、名前覚えゲームなどを行いました。約3時間のプログラムを終えるころには、対面した当初の強張っていた子供たちの顔も笑顔に変わっていました。



#### ○時差ボケ解消エクササイズ [8月19日(火) ホテル近くの公園にて]

ツアースタッフによる時差ボケ解消を目的としたエクササイズです。

お互いの名前を使うゲーム(子どもたちとスタッフとの仲を深めることになった)を始め、チーム対抗のキックベースなど思いつきり体を動かしました。







## 大家友和ドリームツアー 2008

### 実施イベント・プログラムのご紹介

#### ○夢教室 [8月18日(月)、19日(火)、20日(水)]

今年のツアーでは、ツアースタッフ5名が講師となり、参加者へ夢を題材にしたお話をしてくれる夢教室を実施しました。各講師が自分の半生を通じて「夢を持つこと、追うことの大切さ」を伝えました。



#### <田中実氏による夢教室>

漢字検定／日本統計事務センター勤務。6年前、自身の空手道場「真正会」を設立。現在、世界5カ国に道場を持つ。

心の中に“幸せメーター”を持つことの大切さを説く。「将来なりたい職業は変わっていくものだが自分の“幸せメーター”を持つことにより、得たいものを明確にして行動することが大切である」ということを教わりました。



#### <桐畑純一氏による夢教室>

ZETT株式会社勤務。プロ野球選手の営業を担当しており、今回は米国出張の合間を縫いツアーに合流してくれました。

グローブに最後の1本のヒモを通す作業を提供。「グローブの材料やグローブが出来る工程を説くことでモノを大切にすること」を教わりました。



## 大家友和ドリームツアー 2008

### 実施イベント・プログラムのご紹介

○夢教室 [8月18日(月)、19日(火)、20日(水)]



#### < 正本尚人氏による夢教室 >

シカゴ・カブス球団職員。コンディショニングコーチを経て、現在はビデオチェックや通訳を担当する。

インタビュー形式で正本氏の半生を振り返り、夢を叶えるまでの経緯や今持っている夢の話をしていただきました。



#### < 鈴木友也氏による夢教室 >

トランスインサイト 代表取締役社長。

「夢という磁石を持っていれば、それにモノや人が自然と集まってくる」夢を持つということが一番大切なこと、という話を教わりました。



#### < 小島智子氏による夢教室 >

NFLタンパベイ・バッカニアーズのチアリーダー。ビデオレターでの夢教室が実現。

自身が夢を果たした経緯から、「夢に向かうまでに壁が立ちただかってもそれは自分が作った壁で、周りを見渡せば必ずその壁を回避する道は見つかる。夢を達成したときに見える景色のすばらしさを知ってほしい」と語っていただきました。



## 大家友和ドリームツアー 2008

### 実施イベント・プログラムのご紹介

#### ○応援グッズ作成 [8月20日(水) エベネザーパークにて]

大家選手先発の試合観戦のために応援グッズを作成。  
一人一枚のボードを担当し、みんなで決めたメッセージを、  
それぞれ分担して作りました。

大家選手への熱い気持ちを、子どもたちがそれぞれの「らしさ」を活かして形にしました。



#### ○試合観戦 [8月19日(火)、21日(木) ナイツスタジアムにて]

大家選手が所属するシャーロット・ナイツの本拠地、ナイツスタジアムにて、2度試合観戦をしました。

19日はフィールドで初めて大家選手と対面し、その後、登板予定のなかった大家選手と一緒に試合観戦をしました。

21日の試合は大家選手が先発。  
子どもたちの目の前で、今季5勝目を挙げる活躍をしてくれました。子どもたちも大興奮でした。







## 大家友和ドリームツアー 2008

### 実施イベント・プログラムのご紹介

#### ○ドーナツ作成体験 [8月20日(水) クリスピークリームドーナツ店舗にて]

ノースカロライナ州に本社を置く、クリスピークリームドーナツ社にてドーナツ作りの体験。

参加者はドーナツが出来るまでの過程を見学後、ドーナツのデコレーションを体験。また、クリスピークリーム社の歴史や国際化への過程などを、質疑応答形式で学びました。



#### ○現地中学校との交流 [8月21日(木) Monroe Middle Schoolにて]

現地の中学校へ行き交流しました。

校長先生の学校説明の後、ここの中学校の生徒と交流しました。サッカーやバスケットをし、スポーツを通して交流を深めました。その後、校長先生による英語の特別授業も行われ、文化の違いを肌で感じる事が出来ました。言葉が通じなくても「伝えたいという思いを持つこと」の大切さを学ぶ機会となりました。







## 大家友和ドリームツアー 2008

### 実施イベント・プログラムのご紹介

#### ○大家選手との対話会、交流会 [8月20日(水)、21日(木) エベネザパーク、ホテルにて]

ドリームツアーのハイライトである大家選手と子供たちの交流。

大家選手と各参加者との対話会、そして現地最終日に行った交流会を通して親交を深めました。一対一でじっくりと向き合う対話会では、一人30分の時間を設け大家選手と各参加者が心を通わせました。最後の交流会では、子供たち一人一人が大家選手へ「感謝の手紙」を朗読しました。



#### ○報告会 [8月23日(土) 羽田エクセルホテル東急にて]

帰国後、羽田空港近くのホテルにてツアー報告会を実施しました。

この報告会では、子供たちが「ツアーで学んだこと」や「自分自身の変化」を書いた作文を朗読しました。その後、帯同スタッフから子供たちへのメッセージもありました。また、ご協賛頂いた方々からもこのツアーへの想いのお言葉を頂くなど、会場が爽やかな感動に包まれました。





## 大家友和ドリームツアー 2008

### ツアー参加者からの手紙

○谷崎 恵理佳さん(17歳) ドリームツアー2008 参加者リーダー



ツアーを通して学んだこと

私がツアーを通して学んだことは、夢に向かって努力する気持ちの大きさです。大家さんが言っていた「一生懸命がんばる」という言葉の意味を、ドリームツアーに参加して改めて、この一言が深い意味であったことを知りました。このドリームツアーで、夢を叶えることの難しさも痛感しました。前向きで、夢に強い気持ちを持って努力することが、今の私に足りない部分であり、必要な要素であると実感しました。それでも、積極的に取り組むことで、少しずつでも変わることが出来たと思います。一週間という短い間の中で、沢山の人の言葉や想いを吸収し、人として成長することも出来ました。ドリームツアーでアメリカへ行き、活動したことは、私の人生の中で大きな経験になりました。夢を叶えるために、もっとがんばろうと思えたのも、このドリームツアーがあったからこそです。前の作文にも書いた通り、大家さんとの対話会では、私が思っていたより自分の思いを話せたこと、私の夢について人に伝えられたことがすごい、と大家さんは言って下さいました。ドリームツアーがなかったら、私は今頃誰かに夢について話すことが出来たのか、どうか分かりません。夢を伝えたことが、私にとって大きな第一歩となり、始まるのきっかけとなったことは、間違いありません。他の参加者のみんなや、ツアースタッフの皆さん、スポンサーの方々や協賛者の皆さん、そして大家さんがいて、このドリームツアー2008が良いツアーになったことを、私は忘れません。この先もずっと、感謝の気持ちを忘れずにがんばっていきたいです。そして私がドリームツアーで経験させてもらったことを、一人でも多くの子供たちに経験してほしいです。そのためには、ドリームツアーが来年、再来年と続いていくことです。私も、ドリームツアーで経験したことを、夢を持つ子供たちに伝えていきたいです。そして、大人になっても夢に向かって生きていきたいです。





## 大家友和ドリームツアー 2008

### 帯同スタッフが見たドリームツアー

○田中 実さん

漢字検定／日本統計事務センター勤務 空手道場「真正会」代表



今年は「夢教室」を担当させていただいたことが自分にとっては一番の感動でした。去年、友人のススメで読んだ『君と会えたから・・・』著：喜多川 泰 が私の長年の疑問だった、夢と職業の関係について答えを出してくれました。

今年は、夢教室ではこのことを子供たちに伝えたいと思いました。

自分が担当する夢教室のテーマは「夢は変化してもいいんだよ！」に決めていました。

子供たちが描いた夢はどれも職業を指していることが多く、夢を表現する単位を職業以外のものに置き換えることの大切さを伝えたいと思いました。子供たちの日記を読むと、夢＝職業に限らないことを理解し、本当に自分の好きなこと探しについて考え始めてくれた子もいるようです。

「幸せメーター」の話が、心のどこかに残り、メーターが動き出した子がいることが何より嬉しいと思いました。

○菅野 あずみさん

NPO法人 Field of Dreams ボランティアスタッフ

本年度ツアーで初めてツアーに帯同させて頂きました。

8月13日の日本国内でのオリエンテーションからツアー解散の24日まで間近で参加者の成長を見られたことを本当に光栄に思っています。

ツアー日程が進んでいくうちに受け身ではなく自発的になっていく参加者の変化は著しく、それに伴い表情もどんどん明るくなり、イキイキとしてきました。その証拠に私たちスタッフが参加者に助け舟を出す場面や頼られる場面が目に見えて減りました。それと同時に最初の方は参加者に何か質問をしても「わからない」や「特にない」などの返答が目立ったのですが最後の方にはわからなくても自分で考えて何か答えを出そう、答えはないけれど自分の思いを伝えよう、という思いが強く現れるようになったと思いました。たった1週間のツアーでここまで変わるものなのか、と参加者のポテンシャルに驚いた1週間でした。それと同時にそんな力を持つツアーに関われたことを心から誇りに思います。







## 大家友和ドリームツアー 2008

### 参加施設の方からの手紙

○角田 祥一さん 社会福祉法人 児童養護施設(京都府) 参加者の担当先生

ツアーへの参加が決まった時、喜びと同時に不安も感じていたのが、正直な気持ちでした。翔君本人も、外国へ行けることや普段出来ない様な体験ばかりで、とても楽しみにしているながら、知り合いがいない中で溶け込んでいけるのか、日が近づくにつれ不安も膨らんでいきました。

出発当日、早朝より園を出て京都駅までの車中、とても落ち着いた姿の翔君を見て、頼もしく感じたことを覚えています。きっと、ツアーの中で大きく成長して帰ってくる、そう思わせてくれる顔をしていました。私自身も何もかも初めてのことで、最後まで無事に送り出せるか不安でしたが、その表情をみて、私にとっても成長の機会を与えてくれたことに気づきました。

当初の心配とは裏腹に、多くの友人が出来、またムードメーカーとしてツアーに参加していたと聞いて、翔君が持つ「良さ」を充分に発揮して、有意義な体験が出来たのだと、本当に嬉しく思いました。帰ってきたその日、「ツアーで仲良くなった人たちに会いたい」と、とても恋しがっている様子でした。今回の経験は、きっと翔君の自信に繋がったと思います。

先日、「キャッチボールしよう！」と誘われることがありました。珍しいなと思っていたと、手にはツアー中に頂いたグローブがありました。思い出のグローブを手にする事で、色んな出来事がよみがえり、その中でまたいつか、成長した自分を振り返ることが出来るのだろうと感じました。最後に、大家友和選手はじめ事務局スタッフの方々、その他関わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます。この感謝を、私たちの成長にのせて伝えることができれば嬉しく思います。本当にありがとうございました。







## 大家友和ドリームツアー 2008

### ご協賛者様からの手紙

#### ○清水 佐都子さん フリーアナウンサー ドリームツアー2007の帯同スタッフ

大家友和ドリームツアー2008スタッフの皆様へ

羽田で行われた報告会は、涙を堪えるのが大変な3時間でした。帰宅した後、「このツアーが人を感動させるのはどうしてなのかな、なぜ今年のツアーに同行していない私に、何とも言えない心地好きが、すぐに蘇ってくるのだろうか」と考えていました。初対面でも、ツアーに関わる人々とはずっと溶け込める。昔から知っている人のようです。

目に浮かぶスタッフの皆さんの喜怒哀楽、色んな表情を思い浮かべた時に腑に落ちました。ドリームツアーに関わる方々は、いい加減に取り組んでいる人が一人も居ないのです。其々が自分のできる限りのこと、自分が持っている体の力と心の力そして知恵を使えるだけ使って取り組んでいるからなんだなあと思いました。だから仲間のどんな行動も言葉も提案も全て有難くて、しかも尊敬できるのだな、と。みんな心の芯が同じ、だから子供たちに問題が起こるとどんな時でも真剣です。その真剣さに隙やいい加減さがないから子どもたちに確実に伝わるのです。アメリカの滞在日数が長い短いなど関係ないのだと言うことが、この濃厚な数日で変化した子供たちが身を持って教えてくれます。

一人でも多くの方が、このような仲間に恵まれるといいなと思います。FODファミリーが心の芯を同じくする大家族になるように、「俺は言い出しっぺや」と仰る大家友和さんはじめ、FODの皆さんが仰るように“続けていくこと”そして“支え続けること”さらに“支えられるようにがんばり続けること”私も、そうした努力を怠らないように一生懸命物事に取り組んでいこうと改めて自分に約束しました。FODに出会えたこと、これからもファミリーでいられることに大感謝です。

#### ○新井 満さん 2004年からのご協賛者

大家選手が、カンザスシティスタジアムの私の目の前で打球を受けて骨折をしてしまいました。(※2004年の出来事)

その少し前に、このドリームツアーへの協賛を始めました。大家選手が子供たちをアメリカに招待し、自らとのふれあいを通じて、「夢を持ち続ける大切さ」、「夢の実現に向けて真摯に努力することのかけがえのなさ」を伝えるということに共感しています。大怪我から数ヶ月で復活した時のツアーでも、お互いの夢に向けて頑張ることを子供たちと約束していました。

先日、今年のドリームツアーから帰ったばかりの報告会での子供たちの輝いた目を見ました。ビデオで紹介されていたようにアメリカで大家選手が子供たち一人ひとりと「何か」の約束をして、その約束に向けて子供たちが既に一歩ずつ進んでいるように思いました。

この報告会に参加させていただいた私自身も目標に向けて頑張ろうという気持ちになり、心が洗われました。このような機会をさらに多くの子供たちに作ってあげられたらと思います。



# 大家友和ドリームツアー 2008

## 収支のご報告

### ■収入の部(単位:円)

項目	金額	適用
協賛金	5,276,500	
繰越金	230,725	
自費参加費	1,657,780	
<b>合計</b>	<b>7,165,005</b>	

### ■支出の部(単位:円)

項目	金額	適用
<b>準備費・報告費</b>	<b>879,983</b>	
(内訳) 旅費交通費	226,720	スタッフ移動費
ツアーTシャツ作成費	350,000	オリジナルTシャツ制作費
消耗什器備品費	14,202	ツアー携帯品
事務用消耗品費	57,360	事務用品
会議費	2,819	ツアースタッフ会議費
交際費	1,530	手土産代
租税公課	400	収入印紙
通信費	9,970	応募者、参加者への書類郵送
荷造り運賃	55,000	応募者、参加者への荷物郵送
支払手数料	4,200	
福利厚生費	60,761	ボランティアスタッフ厚生費
図書資料費	2,375	関連本、新聞購読費
ツアー報告書作成費	70,000	印刷代、DVD代
雑費	24,646	その他
<b>ツアー 交通費</b>	<b>3,182,144</b>	
(内訳) 航空運賃	2,426,344	13名分
空港税・航空保険	735,800	13名分
<b>ツアー 宿泊費</b>	<b>632,619</b>	
(内訳) ホテル宿泊費	632,619	16名分
<b>ツアー 現地費用</b>	<b>325,041</b>	
(内訳) 飲食費	228,737	昼食代、夕食代、飲料、イベント開催費用
通信費	96,304	現地携帯電話使用料等
<b>ツアー 現地レンタカー代</b>	<b>261,435</b>	
(内訳) レンタカー3台	261,435	8月18日～23日
<b>ツアー 国内経費</b>	<b>1,044,499</b>	
(内訳) 国内交通	762,830	国内移動費
壮行会・報告会会場費	281,669	会場費、夕食費
<b>旅行代理店</b>	<b>348,500</b>	
(内訳) 旅行代理店	150,000	旅行手配委託
添乗委託費	198,500	
<b>その他</b>	<b>59,280</b>	
(内訳) 海外旅行傷害保険	59,280	12名分
繰越金	451,504	
<b>合計</b>	<b>7,165,005</b>	



## 大家友和ドリームツアー 2008

### スポンサーのご紹介

#### ○法人協賛

財団法人 日本漢字能力検定協会

(有)なんつつ亭

医療法人 真心会

工藤建設株式会社

(株)吉永商店

石井商事運輸株式会社

(株)東京金属製作所

協立サッシ株式会社

(有)キュー・ジェイ

メディアトレーディング株式会社

栄ごう商店株式会社

(株)Augment

(株)Augment フットサルジャパン

(株)ル・プロジェ

(株)アオキ

(有)カナメグローバルホールディングス

BASE GRAPHICS (ロゴデザイン提供)

のむら井工房

(株)カナセキユニオン

(株)日本統計事務センター

(株)エスティサービス

ZETT株式会社

(株)ナセグリーンゴルフ

横浜エレベータ株式会社

医療法人社団 阿部医院

金光商事株式会社

東邦住建株式会社

(有)タニー・プリント・カンパニー

(有)ピーアップジャパン

(株)竹梅

(株)Augment 厳選和牛焼肉 松剛

(株)ケーアンドティー

北海道ピートモス株式会社

(株)ウィル・ドウ

佐川印刷株式会社

(株)熊本放送 (RKK)

(株)スポーツワークス

(株)カネムラエコワークス

(株)TAC

四季の会

ミムラ工業株式会社

(株)エム・ジーコム

(株)スリーオークス

(株)栗田園

(株)モンキー・アドヴァタイジング

(株)トラスト・リンク

(有)ケーツープロジェクト

アイリス交通

(株)Augment フットサル台場

ウォーターワン株式会社

(株)ジャパンニューアルファ

(株)パントマイム

(株)JTB法人東京

羽田エクセルホテル東急

第十興産株式会社



## 大家友和ドリームツアー 2008

### スポンサーのご紹介

○個人協賛 敬称略

大家 友和  
 大塚 敏之  
 正本 尚人  
 新井 満  
 森田 和馬  
 清水 元承・佐都子  
 小椋 博  
 小林 祐子  
 種子田 穰  
 菅原 皇治  
 早川 武彦  
 宮崎 宏之  
 田中 康之  
 福田 拓哉  
 江幡 昌子

福島 千恵子  
 後藤 仁嗣  
 木村 四郎・つた子  
 竹岡 和宏  
 齋藤 裕範  
 戸田 宣弘  
 菊地 靖  
 岡田 航也  
 加藤 博之  
 武方 浩紀  
 箭内 桃子  
 川島 淳右  
 遠藤 明  
 村松 直樹



皆様、ご協賛ありがとうございました。心より感謝申し上げます。 ツアースタッフ一同